

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日
中間配当を行う場合の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。
住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設 されました株主様は、特別口座の口座管理機関である 三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
未払配当金の 支払について	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることが できない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 サイトアドレス	http://www.garage.co.jp/ja/ir/public_notice/
上場取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場
銘柄コード	4819



株式会社デジタルガレージ

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南三丁目5番7号

【お問い合わせ先】 ☎03-6367-1111 ✉ dg4819.ir@garage.co.jp

20 YEARS ANNIVERSARY
DIGITAL GARAGE

Business Report

第19期 2014年6月期

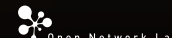


LEAN GLOBAL

PROVIDING NEW CONTEXTS

 Digital Garage Group

Incubation Segment / インキュベーション事業



Marketing Segment / マーケティング事業



Payment Segment / 決済事業



Affiliated Companies
関連会社

kakaku.com

2014年6月期の決算サマリーと 2015年6月期のオーバービュー

～3期連続過去最高経常利益を更新し中期計画の最終年度へ～

2014年6月期は、売上高33,751百万円(前期比21%増)、
営業利益2,608百万円(同97%増)、経常利益4,442百万円(同44%増)と
大幅な増収増益、かつ、経常利益は3期連続の過去最高益の更新を実現することができました。
要因として、インキュベーション事業が国内外の株式市場の好転を受け、
ベンチャー企業への投資育成ビジネスが前期比5.7倍の営業増益を記録し、
また、マーケティング事業において、広告ROIを重視したパフォーマンスアドが牽引し、
同事業の営業利益が前期比81%増と大きく伸長したことによりです。



代表取締役 グループCEO
林 郁

【2014年6月期決算の概要】

(単位:百万円)	2013年6月期		2014年6月期		比率	
	(実績)	(期初予想)	(実績)	(前期比)	(期初予想比)	
売上高	27,964	32,000	33,751	+21%	+5%	
営業利益	1,322	1,800	2,608	2.0倍	+45%	
経常利益	3,078	3,500	4,442	+44%	+27%	
当期純利益	2,715	2,100	2,847	+5%	+36%	
EBITDA	5,900	4,800	6,607	+12%	+38%	

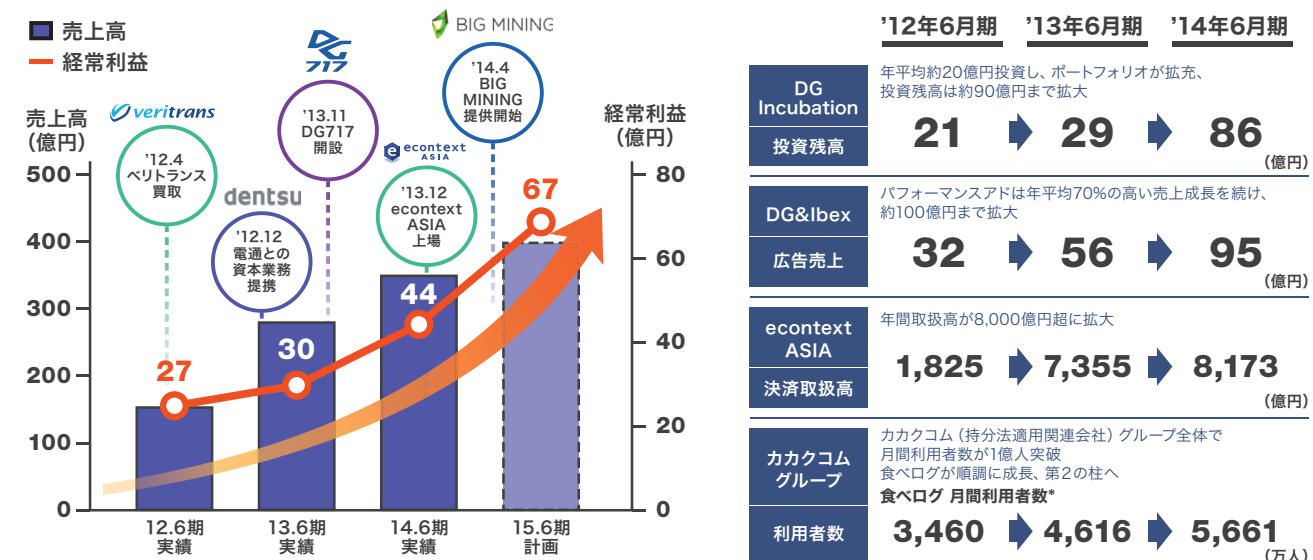
Note: EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算して算出しています。

2015年6月期の見通しと中期計画の進捗

2015年6月期は、前期同様、インキュベーションセグメントとマーケティングセグメントが牽引すると見込んでおり、ペイメントセグメントにおいても、決済事業を束ねる中間持株会社econtext Asia Limited (econtext ASIA)の香港証券取引所上場に伴う一時費用がなくなるため、20%強の利益成長に戻ると見込んでおります。また今年も、デジタルガレージ(DG)創業20周年を迎えることから、記念配当2円を加え、1株当たり7円の期末配当を予定しております。
2014年6月期をもって、戦略骨子「グローバルインキュベーションを

中軸としたDGグローバル経営1st ステージ」とコンセプト「Lean Global」を掲げ、2012年8月に設定した中期計画の2年目が終了しました。昨年秋には、米国サンフランシスコにおけるインキュベーションセンター「DG717」のオープン、昨年末はecontext ASIAの香港証券取引市場への上場と、Lean Globalの実現に向けた足場作りを着実に進めてきました。米国と日本、アジアをつなぐインキュベーションストリームのブリッジがよいよ完成するとともに、事業全体では3期連続の経常利益の増大で締めくくることができた、実り多き一年となりました。

【デジタルガレージグループの成長のトラックレコード】



Note: *'12/6月、'13/6月、'14/6月の食ベログの月間利用者数

2015年6月期はさらなる成長に向け、マーケティングセグメントは、順調に伸長しているパフォーマンスアドに加え、グループ戦略事業のビッグデータ事業の準備も整い、もう一段上の成長ステージに入ったと認識しています。また、ペイメントセグメントは、国内の安定成長に加えていよいよアジア全般へと向け舵を切り始めます。加えて、インキュベーションセグメントは、昨年実現した米国、日本、アジアをつなぐインキュベーションプラットフォームを最大限活用し、積極的な新規投資と

日米でのさらなる投資回収が見込まれます。以上のように、当期も3セグメント共、順調に推移すると手応えを感じています。最後に、改めてこれまでの20年を支えてくださったステークホルダーの皆様へ感謝の意を表すると共に、次のアニバーサリーに向けて引き続き日本を代表するインターネット企業グループとして事業の拡大を通じ、日本はもとよりグローバルなインターネットコミュニティに貢献し続ける所存です。より一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

株式市場環境の好転による保有株式の一部売却で大幅増収増益

～売上高前期比2倍、営業利益同約6倍、投資残高は約90億円まで拡大～

インキュベーションセグメントにおきましては、国内外のベンチャー企業への投資及びマーケティングや決済といった当社グループ内の事業との連携による投資先の育成などを行っております。

また、米国サンフランシスコに本社を置くNeo Innovation, Inc.がソフトウェア開発支援やデザインコンサルティングを手掛けております。ベンチャー企業への投資を行う㈱DGインキュベーションは、新規

株式公開(IPO)市場の環境好転を受け、国内外のベンチャー企業への投資・育成ビジネスによる利益が対前期比で大幅に増加致しました。また、スタートアップ企業への投資と育成を組み合わせたビジネスモデルで注目を集めるBetaworks Studio, LLCとの資本業務提携を行ったことにより、米国東海岸とのネットワークも強化し、インキュベーション事業の更なるグローバル展開を加速させて参ります。

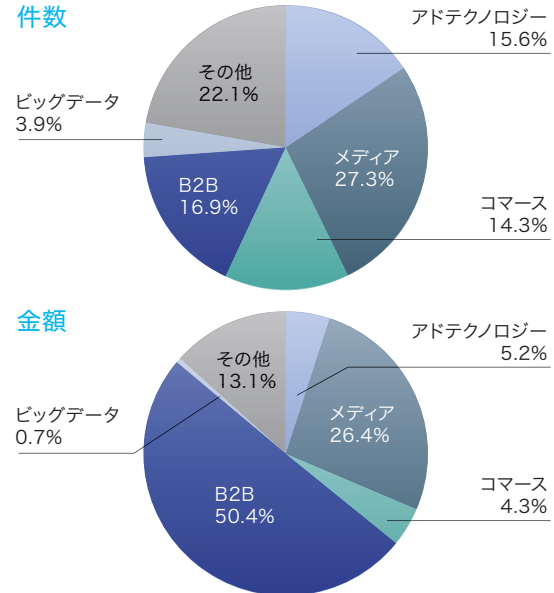
【DG インキュベーションのポートフォリオの状況】

■投資残高の内訳

分類	社数	金額
株式 (転換権付融資含む)	77	8,208 百万円
国内企業	20	4,385 百万円
海外企業	57	3,822 百万円
ファンド	5	486 百万円
合計	82	8,694 百万円

Note: 上場銘柄は期末時価による評価額

■セクター別分布 株式 (転換権付融資含む)



広告ROI全体を重視した、パフォーマンスアドが大幅増収増益を牽引

～売上高前期比34%増収、営業利益同81%増益～

マーケティングセグメントにおきましては、ウェブとリアルを融合した総合プロモーション及びインターネット広告等のウェブマーケティングを行っております。広告・プロモーションを手掛ける当社ディージー・アンド・アイベックスカンパニーは、金融等の業界に特化したアフィリエイトマーケティング等の広告ROIを重視したパフォーマンスアドが好調なウェブマーケティング領域が牽引して、高い成長を実現致しました。

また、電通グループ等と合併で設立した㈱BI.Garageでは、当社グループやパートナー企業が保有するビッグデータを活用し、クライアント企業のマーケティング活動における顧客コミュニケーションの最適化を図るデータマネジメント事業に取り組み、企業のマーケティング活動に最適なソリューションを提供する広告商品「BIG MINING」(ビッグマイニング)の販売を開始致しました。

【日本No.1のパフォーマンスアドエージェンシー、そしてビッグデータの融合】

インターネット専業広告代理店とは一線を画した、ROI重視のパフォーマンスアドで日本最大級の市場を形成。データ重視の付加価値の高い科学的な広告を実現。



Note: DGのパフォーマンスアド(運用型広告)とは、ネット広告の出稿や配信などにおいて、広告主に対し、あらかじめ設定した目標を達成するために、広告を出稿する検索キーワードの選定や入札の実施、その他各種設定の変更など複数の設定要素を調整して運用することで、広告主に効果的な広告の成果を提供することをいいます。

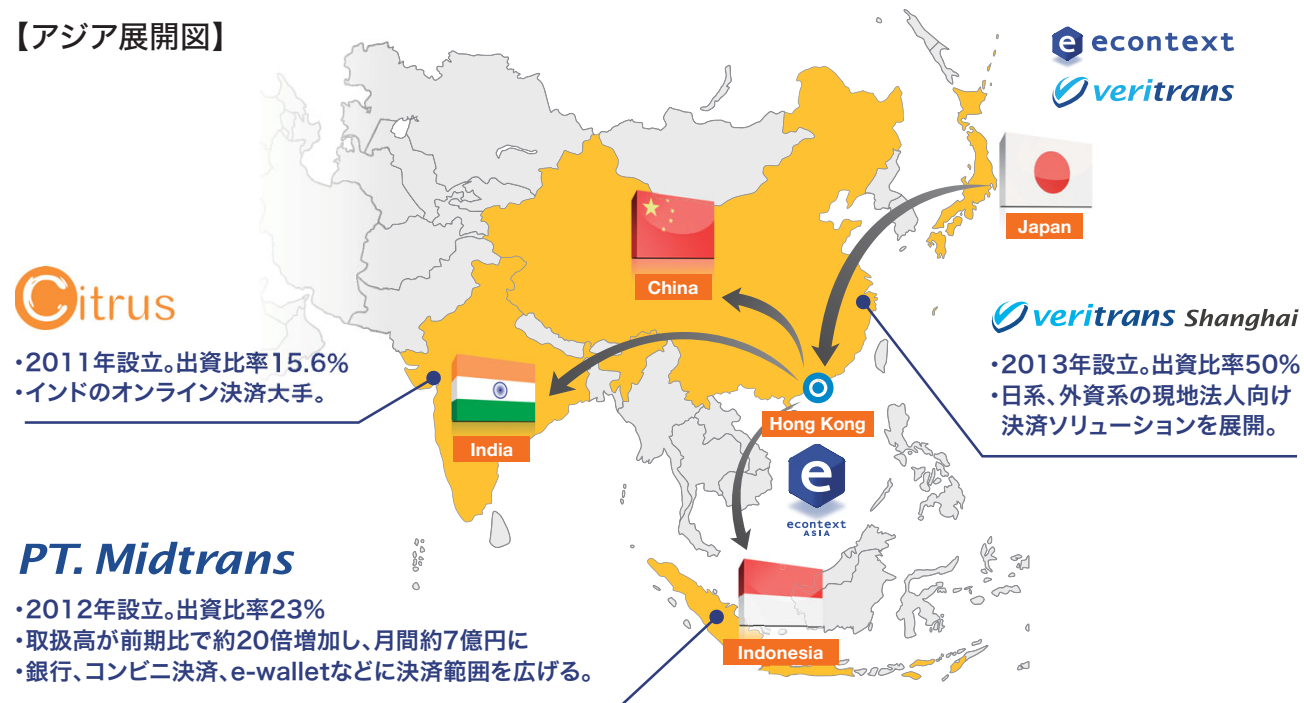
決済サービス、及びEコマース関連事業のアジア展開を加速

～香港IPOでの調達資金を、アジアでの事業拡大などに積極投入～

ペイメントセグメントにおきましては、Eコマース（EC）における決済ソリューションの提供を行っております。日本国内で決済事業を展開するベリトランス㈱及び㈱イーコンテキストにおいては、国内EC市場の拡大を受けて、決済の取扱件数、取扱高が堅調に伸び、引き続き事業規模の拡大が続いております。前期においては、ベリトランス㈱及び一部連結子会社の決算日を3月31日から連結決算日である6月30日に変更したことに伴い、15ヶ月間の実績

を連結しており、その影響を除いた実質的な前期比においては増収増益となりました。今後の事業拡大に向けた取り組みとしましては、中小規模のEC事業者向けの簡易な決済サービス「VeriTrans Air(ベリトランス エア)」や、スマートフォンと専用カードリーダーを利用した店舗向けのクレジットカード決済サービス「VeriTrans mPOS(ベリトランス エムポス)」の提供を開始致しました。

【アジア展開図】



カカコム(持分法適用関連会社)社との共同事業の推進

㈱カカコムはDGが株式を20.8%保有する持分法適用関連会社です。インターネット上の様々な商品・サービスの価格比較を始めとした購買に関する必要な情報を提供している購買支援サイト

『価格.com』を中心に、ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』などを展開しており、この2サイトだけでも、現時点で月間利用者数が1億人を超える成長を続けています。

購買支援サイト
価格.com

価格.com

月間利用者数	4,483万人
(PC)	2,724万人
(スマートフォン)	1,706万人
(フィーチャーホン)	53万人
月間総ページビュー数	8億6,703万PV (2014年6月)

ランキング・クチコミグルメサイト
食べログ

食べログ

月間利用者数	5,661万人
(PC)	2,381万人
(スマートフォン)	3,155万人
(フィーチャーホン)	124万人
月間総ページビュー数	12億9,371万PV (2014年6月)

カカコム社との協業について

ビッグデータ事業

カカコムの持つ大規模な購買行動データ、そしてDGグループが蓄積した決済データと電通グループの保有する広告関連データを融合し、これを加工、分析することを通じて、企業のマーケティング活動における顧客コミュニケーションの最適化を図るビッグデータ事業を新たに開始致しました。

食べログPay

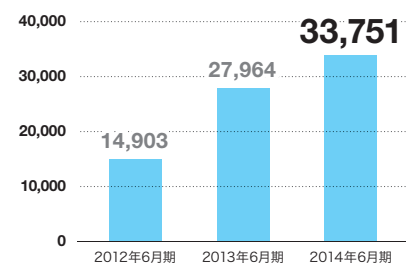
DGグループでEコマース決済事業を展開しているベリトランス㈱と『食べログ』が共同で飲食店向けカード決済サービス『食べログPay』の提供を開始しました。『食べログ』掲載レストラン77万件(2014年3月末現在)をターゲットに導入を進めて参ります。



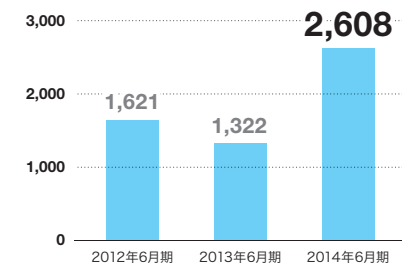
連結業績の年度別推移

(単位:百万円)

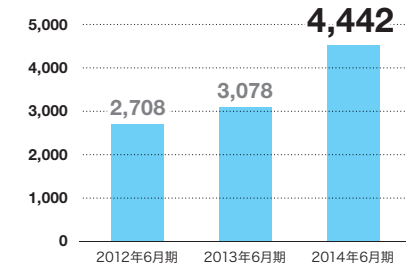
売上高



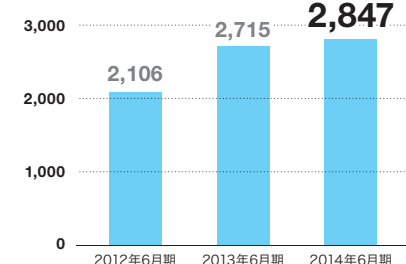
営業利益



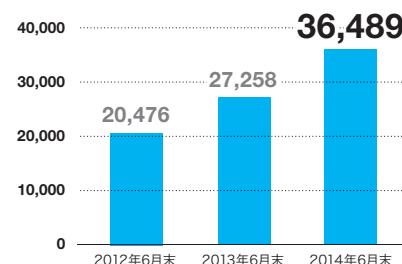
経常利益



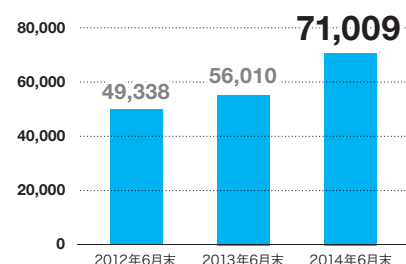
当期純利益



純資産額



総資産額

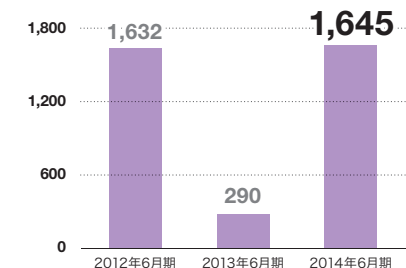


事業セグメント業績

(単位:百万円)

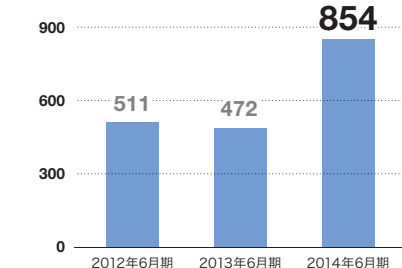
インキュベーション

営業利益



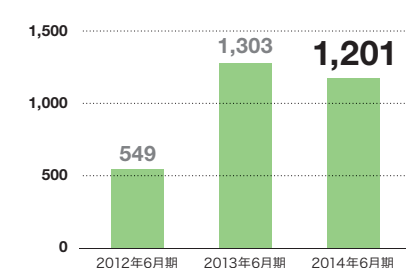
マーケティング

営業利益



ペイメント

営業利益



Note: ペイメント業績のうちペリトランスグループの2013年6月期は、決算期変更(3月期→6月期)に伴い、15ヶ月の営業利益を計上しております。

連結貸借対照表

(単位:百万円)	2013.6期末	2014.6期末	前期末比(金額)	主たる変動要因/備考
流動資産	33,837	45,455	+11,618	
現預金	15,329	24,294	+8,965	子会社econtext ASIA上場に伴う資金調達等
未収入金	9,037	8,596	-441	決済事業関連科目
金銭の信託	3,768	889	-2,879	決済事業関連科目(営業日要因)
営業投資有価証券	2,641	8,063	+5,422	投資先上場に伴う時価評価等
固定資産	22,173	25,554	+3,381	
投資有価証券	5,521	10,644	+5,123	持分法による投資利益の増加等
投資不動産	3,102	3,619	+517	
のれん	9,968	7,354	-2,614	econtext ASIA上場に伴う保有比率の減少
資産合計	56,010	71,009	+14,999	
流動負債	21,801	25,461	+3,660	
預り金	18,229	16,434	-1,795	決済事業関連科目
短期借入金	305	3,690	+3,385	運転資金需要
繰延税金負債	13	1,264	+1,251	有価証券時価評価に伴う増加
固定負債	6,950	9,058	+2,108	
長期借入金	6,799	8,841	+2,042	運転資金需要
負債合計	28,752	34,519	+5,767	
純資産	27,258	36,489	+9,231	
株主資本	25,279	27,762	+2,483	
その他の包括利益累計額	426	2,679	+2,253	
有価証券評価差額金	31	2,193	+2,162	有価証券時価評価に伴う増加
少数株主持分	1,468	5,906	+4,438	econtext ASIA上場に伴う増加
負債・純資産合計	56,010	71,009	+14,999	

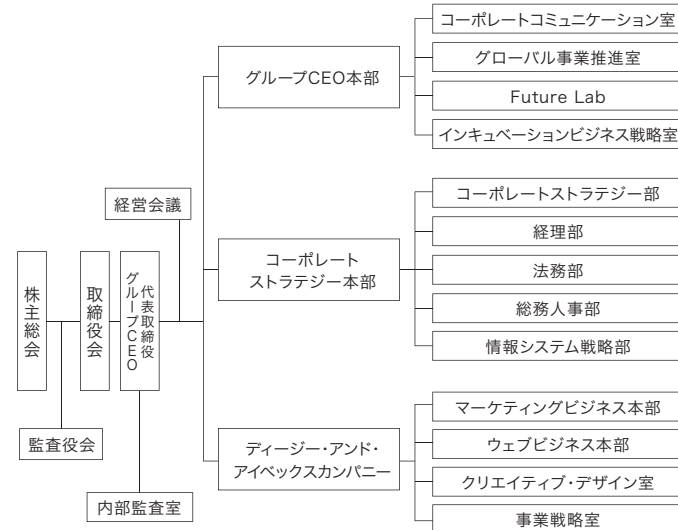
会社概要 (2014年6月30日現在)

商号 株式会社デジタルガレージ
 設立 1995年(平成7年)8月17日
 従業員 (単体) 241名
 (連結) 493名

役員 (2014年9月25日現在)

代表取締役 グループCEO	林 郁	取締役	伊藤 穰一
取締役	六彌太 恭行	取締役	藤原 謙次
取締役	岩井 直彦	取締役	大村 恵実
取締役	曾田 誠	常勤監査役	牛久 等
取締役	踊 契三	監査役	坂井 眞
取締役	田中 将志	監査役	井上 準二
取締役	岡田 ジョーイ	監査役	牧野 宏司

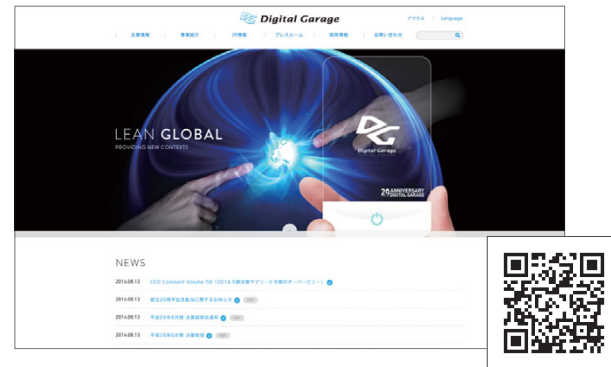
組織図 (2014年6月30日現在)



ホームページのご案内

当社ホームページではIR情報のほか、DGグループに関する情報をリアルタイムで紹介しております。ぜひご覧ください。

当社Webサイト <http://www.garage.co.jp/ja/>



当社WebサイトIRページ <http://www.garage.co.jp/ja/ir/>



株式情報 (2014年6月30日現在)

発行可能株式総数：120,000,000株 発行済株式総数：47,230,800株 議決権総数：469,707個 株主数：13,066名

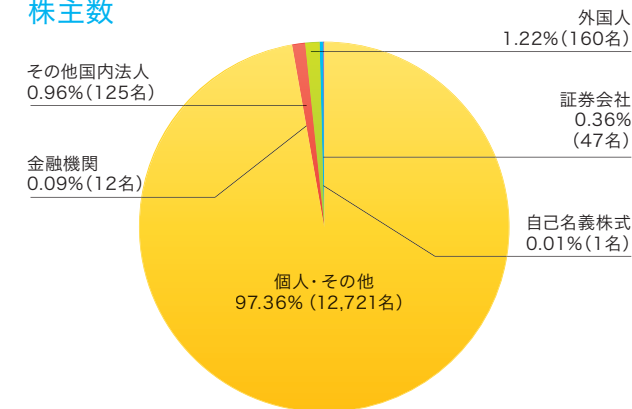
大株主 (2014年6月30日現在)

	持株数(株)	持株比率(%)
林 郁	6,760,100	14.39
(株)電通	3,300,000	7.03
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,812,700	3.86
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,574,500	3.35
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV-BNY GCM CLIENT ACCT JP RD LMGC	1,521,400	3.24
TIS(株)	1,483,800	3.16
ザ バンク オブ ニューヨーク 133524	1,427,000	3.04
MSIP CLIENT SECURITIES	1,026,100	2.18
シー エム ビー エル, エス エー リ. ミューチャル ファンド	855,000	1.82
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505041	704,300	1.50

※持株比率は自己株式(256,800株)を控除して計算しております。

株式分布状況 (2014年6月30日現在)

株主数



株式数

